

のってみまいか、 公共交通 No.2

発行：南信州地域交通問題協議会
(事務局：南信州広域連合)
〒395-0034
長野県飯田市追手町 2-678
県飯田合同庁舎 5 階
電話 0265-53-7100
<http://kk.mi7mi.org/>

公共交通をかしこく使っておトクにエコライフ

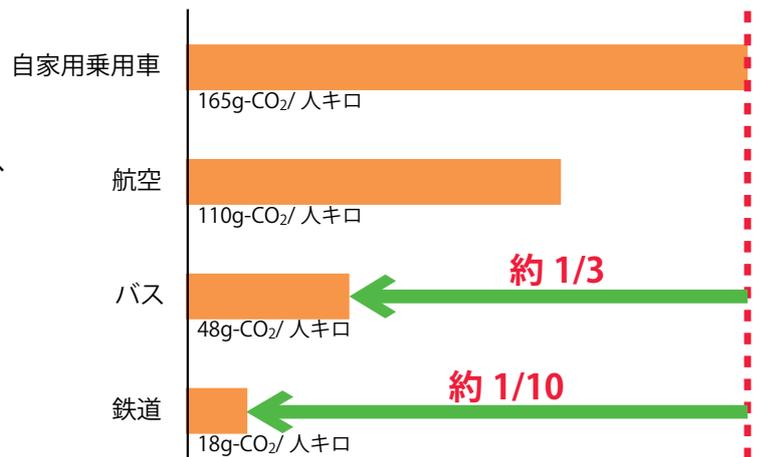
クルマは便利な乗り物ですが、みんながクルマを使いすぎると、環境問題や交通事故、渋滞などが起こってしまいます。

「でも、クルマを使わずに生活するなんてできない・・・。」そう思われるかもしれませんが、クルマと公共交通をかしこく使いわけることで、おトクでエコな生活ができるんです！

クルマが環境に与える影響は大きい！

みんながクルマを使いすぎると、環境に悪影響を与える物質がたくさん出てしまいます。たとえば、地球温暖化の原因となる二酸化炭素 (CO₂) の場合、人 1 人を 1 キロ運ぶのに、自家用乗用車と比べてバスは約 1/3、鉄道は約 1/10 の CO₂ 排出ですみます。

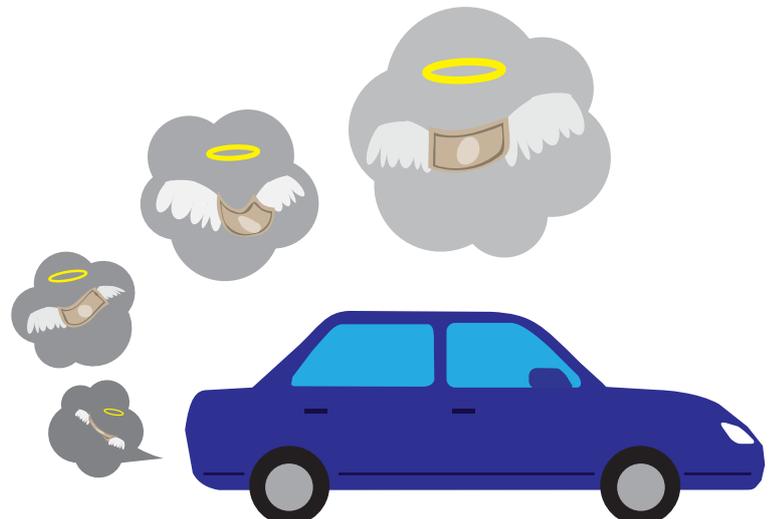
環境問題を考えて、少しクルマを控えた生活をしてみませんか？



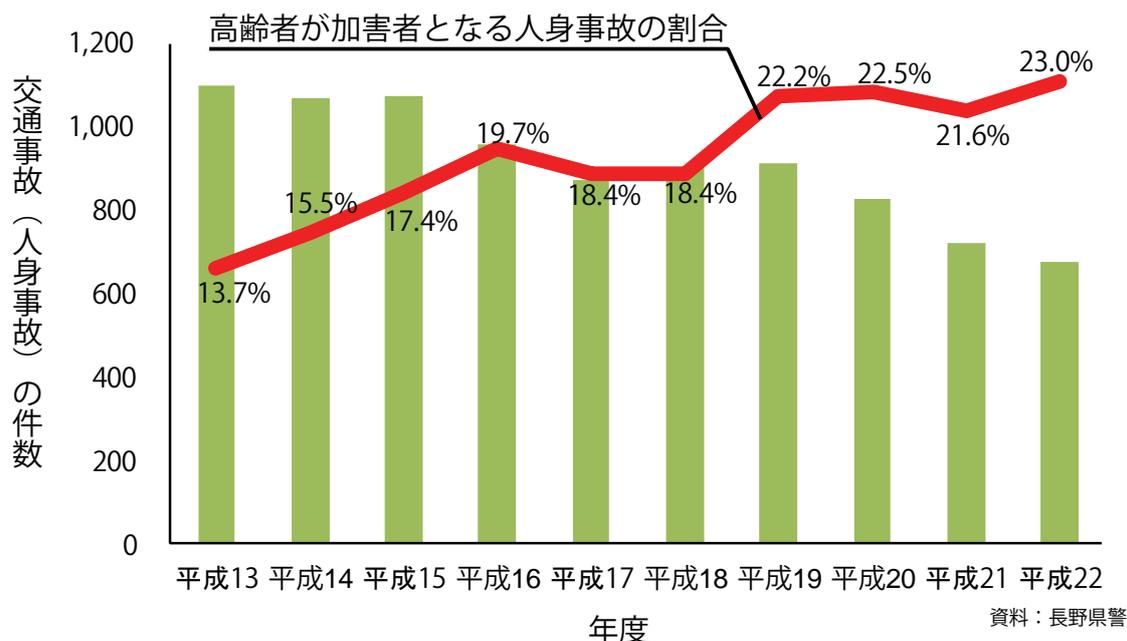
出典：国土交通省 (2009 年度)

クルマが家計に与える影響も大きい！

クルマを保有すると、車両の購入費用に加え、ガソリン代、保険料、税金などがかかります。平均するとクルマ 1 台につき、1 ヶ月あたり 10 万円程度の費用がかかると言われています。家族の中でクルマを持つ人が増えれば増えるほど、家計に占めるクルマ関係の費用は大きくなります。



歳を取ってからの運転は危険！



クルマの利用で一番怖いのが交通事故です。南信州地域（飯田市・下伊那郡）での交通事故（人身事故）の件数は年々減少していますが、高齢ドライバーが加害者となる事故の割合は逆に増加しています。歳を取ると身体的機能が低下して、知らず知らずのうちに危険な運転をしている場合があります。自分自身の安全のためにも、加害者とならないためにも、歳を取ってからの運転はできる限り控え、公共交通を利用しましょう。

クルマと公共交通を賢く使い分けましょう！

①たまには外出の際に公共交通を使ってみましょう！

クルマは好きな時間に目的地まで直接行ける便利な交通手段ですが、疲れていても運転しなければならないなどの欠点もあります。たまにはバスや電車に乗って、景色を眺めたり本を読んだり、ちょっと昼寝をして移動してみませんか？
クルマでは気づかなかった景色や発見があるかも知れませんよ。



②クルマを使うときはできるだけ多くの人と一緒に乗りましょう！

クルマは1人で乗ると環境負荷が大きいですが、他の人と相乗りをすると1人あたりの環境負荷が少なく済みます。お出かけの際には、家族や近所の人に声をかけて、できるだけ相乗りをしましょう。1人ででかけるより、みんなでお出かけする方が会話もはずんできつと楽しいはず！



クルマと公共交通を賢く使い分けることで、生活を見直してみませんか？

公共交通については、市役所・町村役場にお問い合わせください